

こわだ防災

Vol, 6 2019年6月

小和田地区自治会連合会

赤松 自治会 < 480 世帯
 赤松町自治会 < 545 世帯
 新宿 自治会 <1,020 世帯
 本宿 自治会 <1,610 世帯
 菱沼小和田自治会 <1,200 世帯
 プランヴェール湘南茅ヶ崎自治会 < 100 世帯
 2019年4月現在 加入世帯数 <4,955 世帯

災害時まず、ご近所の安否確認を

6自治会 いっせいに 安 否 確 認 訓 練 (第3回) 令和元年5月26日(日) 実施

昨年に続き 全戸対象の『安否確認訓練』を日曜日の朝9時より、6自治会いっせいにを行いました。当日は、真夏並みの暑さ。各自治会拠点では、防災会、防災リーダー、班長、組長、民生委員の皆さんなど 朝早くから活動し、災害対策本部(小和田小学校)には、連合会長はじめ、市の防災対策課、各自治会から「安否確認報告」を受ける係員がトランシーバーを持って待機していました。

これからの安否確認訓練につないでゆくために

安否確認訓練後、各自治会の結果は下記の表のとおりです。この表は 自治会加入世帯を主に確認訓練した結果です。この表の他に『子ども施設・老人施設・集合住宅等』や『非加入世帯』の調査を、今後の課題として各自治会それぞれの方法で取り組んでいます。それらを基に災害時を想定して、地域内に居住する全戸を対象にした安否確認訓練をすることが理想です。今回は6自治会平均して、自治会加入世帯の92%を調査することが出来ました。



防災対策本部の小和田小学校

防災対策課からひと言

- *改善点が見られた
- *スピードより確実に調査すること
- *この時期に定着して毎年行うのが良い
- *自治会により調査方法が違うので、統一した方が良い等です。

自治会名	本宿	新宿	菱沼小	赤松町	赤松	プラン	合計
対象加入世帯数	1,438	983	1,080	465	480	97	4,543
非加入世帯数					56		56
安否確認対象世帯数	1,438	983	1,080	465	536	97	4,599
目印で確認	749	511	770	319	418	89	2,856
印無訪問等確認	389		310	100	61	7	867
不在等未確認	300	412		46	57	1	816
不明		60					60
安否確認実績数	1,438	983	1,080	456	536	97	4,599



地区拠点…
本宿自治会館

本宿自治会

「安否確認訓練」は本宿自治会として「重要な防災訓練」の一つと位置付けられています。今回は訓練前に行政へ依頼して、役員・防災リーダー・民生委員を対象に「防災研修会」を実施しました。訓練の重要性を学び無事に訓練を終了しました。

それでも、訓練直後の反省会では 周知方法(連絡が早すぎて訓練日を忘れていた)や 確認方法(集計用紙の不備で手間取った)等の改善すべき点が分かりました。早速、次回へ向けて準備して行きます。

新宿自治会

今回の訓練で60世帯へ広報や回覧等、自治会の情報が伝わっていないことが確認された。

また、加入率が年々低下しさらに高齢化が進み『避難行動要支援者』の方は 平常時74名 災害時69名 全員で143名が救援を求めています。そして、子ども・老人施設など、訓練に参画される体制づくりを今後の課題として取り組みたい。



地区拠点…小和田コミセン



地区拠点…
YU-ZU ルーム



赤松自治会

今年からシエリア湘南辻堂(350世帯)も参加し、大世帯の訓練となりましたが、シエリア側も既に独自で安否確認訓練を経験しており、又旧赤松自治会も3回目とあって確認ハチマキを紛失してしまった家庭もほんの僅かでスムーズに実施する事が出来ました。

課題は従来からも問題になっている確認率50%以下の自治会未加入アパート、単身者アパートに対してどの様にすれば確認率を高める事が出来るかを市防災対策課共々検討して行く必要性を強く感じました。

赤松町自治会

訓練の認知度は向上しているが、毎年、行楽の時期と重なる為、説明会欠席者や当日の不在者が多くなってしまふ。

これゆえ、実施時期を公私のイベントが少ない1~2月に変更してほしい。今回は無線機のアンテナを長尺に変更すると共に、大型マンション2棟の拠点を、各々1階から屋上に見直したことで、送受信感度が格段に改善されることが確認できた。

点在するアパート居住者の確認方法が課題。



地区拠点…丸池公園



地区拠点…小和田小学校



菱沼小和田自治会

昨年同様、全戸を対象とした『無事です』カード掲示の安否確認訓練を班長及び会員様のご協力により実施しました。事前に情報収集をし、実態を把握したことで掲示率が昨年より上回る結果となり嬉しく思います。

次年度に向けて、集合住宅、施設、さらに非会員様との交流を深める機会を作り連携を強化させ、地域の『自助・共助・公助』と更なる掲示率アップを目指してまいります。

プランヴェール湘南茅ヶ崎自治会

プランヴェール湘南茅ヶ崎自主防災組織は、4月に新組織をスタートさせました。今回の安否確認訓練では、階段の場所にあわせて、役員で安否確認を分担しました。その結果、スムーズに安否確認ができました。今回の訓練には居住者の92%が参加しました。今後も、居住者の防災意識の高さを維持していくよう組織として、防災に取り組んでいきたいと考えています。



地区拠点…プランヴェールマンション内